

長期戦略:テーマ 「教育分野の再編」

提出日 2022年 8月 24日

担当部署

II.実施計画帳票

長期戦略テーマの責任者 (統轄部署)	小野総合企画部長 (総合企画部)	実施計画の 担当部署	総合企画部
-----------------------	---------------------	---------------	-------

1. 実施計画

実施計画(タイトル)	取組開始	達成状況 確認年度	学部・研究科での 取組み有/無	帳票
1-(4)-① 人材需要の動向についての情報収集・分析・予測	2019年度	2024年度	必要なし	不要
内容				
<p>産業構造の変化に伴う人材需要の変化に応じた教育分野の再編が必要となる。特に18歳人口の減少で入学者の学力低下が見込まれる中で、学力の相対的に高い層の獲得が重要命題であり、長期的な視点に立って選抜性を維持するための制度上の変革を検討していく必要がある。</p> <p>このため、本実施計画では、分野ごとの新設・拡張・縮小の戦術を立案する機能を確立するため、大学として将来的な人材需要の動向を情報収集し、分析・予測する。</p>				
進捗状況を測る指標	指標名	定義・算式		
指標1	人材需要の動向に関する情報提供回数	人材需要の動向及び分野の新設・拡張・縮小に関する大学執行部等への情報提供の回数		
指標2				
指標3				

目標1<指標1>人材需要の動向に関する情報提供回数

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
目標	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上
実績	1回	1回	1回			

目標1<指標2>

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
目標						
実績						

目標3<指標3>

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
目標						
実績						

2. ロードマップ

		2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
人材需要の動向についての情報収集・分析・予測	策定段階	情報収集 分析 提案	情報収集 分析 提案	情報収集 分析 提案	情報収集 分析 提案	情報収集 分析 提案
	2023 年 3 月 末段階	委託業者から情報収集し、KSC再編関連会議に情報提供している。	—	—	—	—
		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	—
	策定段階	情報収集 分析 提案	情報収集 分析 提案	情報収集 分析 提案	情報収集 分析 提案	
	2023 年 3 月 末段階	—				
		2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
	策定段階					
	2023 年 3 月 末段階					
		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	—
	策定段階					
	2023 年 3 月 末段階					

3. 費用計画・人員計画

【費用・人員を必要とする理由】

非公開

経費 単位:万円	2019年度 承認	2020年度 承認	2021年度 承認	2022年度 承認	2023年度 承認	2024年度	左記以降
----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	--------	------

非公開

人員・人件費 単位:万円	2019年度 承認	2020年度 承認	2021年度 承認	2022年度 承認	2023年度 承認	2024年度	左記以降
--------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	--------	------

非公開

4. 進捗状況・得られた成果

2019年度	高等教育総合研究所からKSC再編（特に入試広報の動向）に係る情報収集を行い、専門職大学院を含む他大学の改組・新設情報を整理した。継続的に、情報収集を行う必要がある。
2020年度	高等教育総合研究所より、新型コロナウイルスの影響も踏まえた短期的な「文系卒業者を中心とした人材需要動向」および「高校・大学の動向」を中心に情報収集を行い、ウィズコロナ・アフターコロナへの対応方針の検討に役立てた。さらに、短期大学のマーケット動向の情報収集も進め、聖和短期大学の志願者確保および短期大学の在り方の検討に活用した。
2021年度	高等教育総合研究所から「入試動向」「データサイエンス教育」「カーボンゼロの取組」等の情報収集を行った。データサイエンス教育については、学部・学科の設置が加速する他大学の動向も踏まえ、中長期的に教育分野の在り方を検討する材料とした。短期的な視点では、受験動向の情報収集により入試広報戦略の検討に活用した。さらに、先進的にカーボンゼロに取り組む他大学の動向を踏まえ、本学におけるカーボン・ニュートラル施策の検討準備に用いた。また、短期大学のマーケット動向に加え、新キャンパス設置構想に関わる財源の在り方等の情報収集を行った。
2022年度	
2023年度	
2024年度	

5. 今後の課題及び方向性

2019年度	総合企画部が過年度から外部委託している高等教育総合研究所からKSC再編（特に理系人材の入試動向）に係る情報収集を行い、再編案の検討に役立てた。2019年度も継続して情報収集を行うとともに、総合企画部でも昨今の他大学の改組・新設情報を整理し、新たな学部組み換え案の検討・提案を行っていく。
2020年度	KSC再編に伴う完成年次後の大学院設置やリカレント教育も視野に入れた学部・大学院の改組等に係る情報収集等を行う必要がある。
2021年度	引き続き、ウィズコロナ・アフターコロナにおける大学の動向に係る情報収集に加え、中長期的な人材需要動向も含めた情報の収集を行っていく。あわせて、中長期的視点での“大学の在り方”の検討を進める必要がある。 さらに、KSC再編に伴う完成年次後の大学院設置に資する情報の収集や、短期大学の在り方の検討も行っていく。
2022年度	今後も中長期的な人材需要動向の分析・予測を主眼として、人材育成に係る産業界ニーズの分析なども踏まえつつ、特に情報系分野人材の育成についての動向に注視をして、教育分野の在り方の検討を進める必要がある。また、入試動向に関する情報の収集にも継続的に取り組み、志願者確保のための施策展開に反映する。
2023年度	
2024年度	

6. 学院総合企画会議の基本方針

2018年度	—
2019年度	—
2020年度	—
2021年度	—
2022年度	—
2023年度	

7. Total Review の結果

【フェーズ I (2019～2021)】

レビュー結果	可否	備考 (継続:「フェーズ II に向けた課題」 廃止:その理由と今後の方向性)
<ul style="list-style-type: none"> ・KSC 再編活性化にあわせて、学部別の受験生動向や就職出口調査を実施することができた。 ・完成年次を見据えて、KSC における大学院改組・新設へ向けた情報収集や分析等を行う必要がある。 	継続 ・ 廃止	<ul style="list-style-type: none"> ・時代のニーズにあった新たな教育分野の開発、学部・学科の設置提案に向けた情報収集の強化

【フェーズ II (2022～2024)】

レビュー結果	可否	備考 (継続:「フェーズ II に向けた課題」 廃止:その理由と今後の方向性)
	継続 ・ 廃止	